

同梱物:

- C40 コーデック
- ラック イヤー
- リモート コントロール
- HDMI ケーブル (3m / 10 フィート)
- イーサネット ケーブル (5m / 16 フィート)
- 電源ケーブル (1.8m / 6 フィート)
- リモート コントロール用バッテリー (LR03 AAA 1.5V)

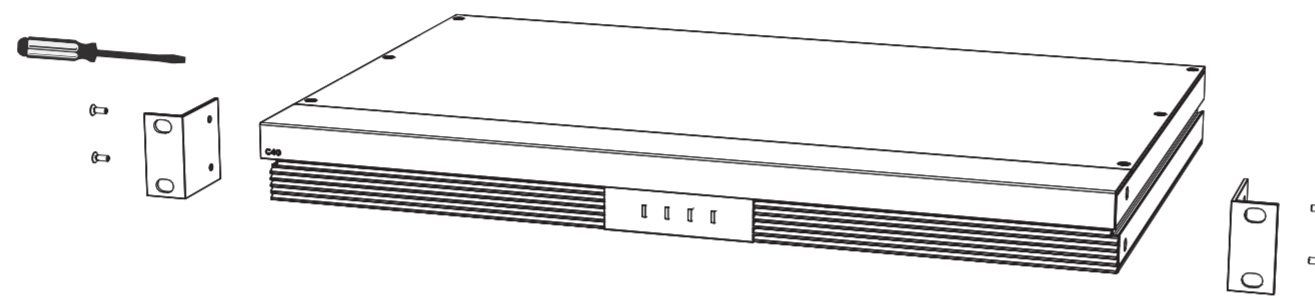
ユーザ ガイド

コンプライアンスおよび安全情報などが記載されているこの製品のユーザ ガイドは、オンラインで提供されています。URL: <http://www.cisco.com/go/telepresence/docs> を参照してください。

ラック イヤー プロファイルの組み立て

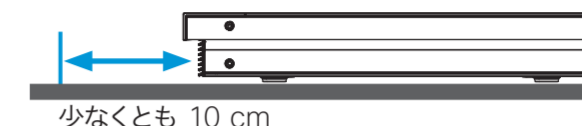
コーデックにラック イヤー プロファイルを取り付けます。

1. 2 本の M3 ネジを、コーデックの右側と左側から取り外します。
工具: ネジ回し、2mm アレン キー
2. 取り外した 2 本の M3 ネジを使用し、ラック イヤー プロファイルをコーデックに固定します。



重要

コーデックの前面には、必ず 10 cm / 4 インチ 以上の空間が必要です。



安全要件

コーデックを取り付ける場合は、前面が上または下に向かないようにしてください。



ケーブルの接続

基本的なセットアップでは、次の手順を実行します。

1. HDMI - HDMI ケーブルを使用し、メイン カメラを HDMI1 入力に接続します。
 - ・ カメラをコントロールするには、カメラに同梱されている専用のケーブル(RJ45 - DSUB)を使用し、カメラをカメラ コントロール入力に接続します。
2. HDMI - HDMI ケーブルを使用し、モニタ画面を HDMI1 出力に接続します。
3. PC から画像を送信する場合は、PC の機能に応じて、DVI - DVI ケーブル、HDMI - DVI ケーブル (デジタル信号用)、または VGA- DVI ケーブル (アナログ信号用) を使用し、PC と DVI-I3 入力を接続します。
 - ・ PC からの音声は、ステレオ信号の場合は Line 1 および 2 入力に接続します。
4. マイクを Mic/Line in 1 に接続します (XLR 入力)。
5. スピーカー (オプション) は、Line 1 および 2 出力に接続します。
6. Ethernet 1 インターフェイスを使用し、コーデックを IP ネットワークに接続します。
7. 電源を接続し、スイッチを押してコーデックの電源をオンにします。

注:メイン モニタ用に DVI-I 出力 2 を使用する場合、この出力にオン スクリーン ディスプレイ (OSD) を移動するためにショートカットが必要です。リモート コントロールで、次の順番にキーを押します。

- Disconnect - * - # - * - # - 0 - 2 - #

基本的なセットアップ - 主なコネクタは、オレンジ色でハイライトしています。

